

# 2014 年度学会彙報

## 1. 総務報告

出席者 22 名（委任状 23 名） 定足数を越え、総会が成立した。

- ・総務報告（会員異動状況）が報告された。
- ・2013 年度決算報告、事業報告が承認された。
- ・2014 年度予算案、事業計画案が審議され、承認された。

## 2. 第 7 回大会報告

日時：2014 年 8 月 2 日（土）13:00～16:45

場所：専修大学サテライトキャンパス スタジオ A

参加者：26 名

プログラム：

13:00～13:05 会長あいさつ

13:05～13:10 会場校あいさつ

13:15～14:45 ワークショップ「文字類型に対する ERP 研究の展望」

福盛貴弘（大東文化大学）「N170 成分と文字処理との関係性について」

池田 潤（筑波大学）「子音文字における文字類型と ERP による検証」

川邊貴英（筑波大学）「日本語黙読時における音韻変換の有無と ERP の相関性」

指定討論者：桐越舞（筑波大学）

15:05～15:50 高村めぐみ「談話形態とポーズの特徴」

16:00～16:45 三浦弘「スコットランド英語母音の持続時間：音響ダイアグラムによる音韻法則のアプローチ」

16:55～17:25 会員総会

18:00～ 懇親会

## 3. 理事会報告

第 1 回理事会報告

出席者：城生佰太郎、池田潤、三浦弘、島田武、高村めぐみ（委任状 2 名）

日時：2014 年 6 月 14 日（土）15:30～17:30

場所：専修大学サテライトキャンパス スタジオ B

- ・第 7 回大会について審議した。
- ・2013 年度決算について審議した。
- ・2014 年度予算案について審議した。
- ・2014 年度事業計画および総会について審議した。
- ・会員の異動、会計監査報告が行なわれた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

第 2 回理事会報告

出席者：城生佰太郎、池田潤、島田武、高村めぐみ、福盛貴弘（委任状 3 名）

日時：2015年3月14日16:00～17:00

場所：大東文化会館 K-302 教室

- ・第8回大会について審議した。
- ・当日までの会員の異動が報告された。
- ・当日までの会計が報告された。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

#### 4. 編集委員会報告（編集委員長：島田武）

『実験音声学・言語学研究』第7号に関して、寄稿論文1編、論文1編、研究ノート2編が採択、掲載されることが報告された。

#### \* 第8回大会

2015年8月に筑波大学東京キャンパスでの開催を予定しております。

#### \* 会費納入のお願い

正会員の方は、年度内に年会費2,000円を下記の口座に納入してください。

ゆうちょ銀行

口座番号 00120-9-262862

口座名義 日本実験言語学会

<他銀行から振り込まれる方>

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九（ゼロイチキュウ）店

支店番号：019

口座番号：当座 0262862

役員名簿

会 長 城生 佰太郎

副会長 池田 潤（事務局、会計）

理 事 三浦 弘（広報）

理 事 島田 武（編集）

理 事 高村 めぐみ

監 事 福盛 貴弘

監 事 永井 正勝

# 日本実験言語学会 総会資料

日時：2014年8月2日（土）16:55～17:25

場所：専修大学サテライトキャンパス スタジオ A

## 1. 総務報告

### 会員異動状況

会員の種別	会員数		増減数
	2012年度末 2013年3月31日	2013年度末 2014年3月31日現在	
正会員 (うち学生)	74 (18)	62 (19)	▲12 (1)
賛助会員	3	3	0
合計	77	65	▲12

## 2. 2013年度事業報告

### (1) 第6回大会

日時：2013年9月5日（木）13:30～17:00

場所：立教大学池袋キャンパス 本館（1号館）2階1204号室

参加者：16名

プログラム：

13:30～13:40 開会の辞

13:40～14:30 本山佳代子「モンゴル語ハルハ方言における弱母音の研究」

14:30～15:30 河西和美「ライブ MC の音響音声学分析」

15:30～15:35 休憩

15:35～16:25 池田潤・桐越舞・川邊貴英「子音文字の類型に関する実験研究  
—ヘブライ文字黙読課題による事象関連電位に関する一考察」

16:25～16:55 会員総会（出席者13名、委任状32名）

16:55～17:00 閉会の辞

17:30～19:30 懇親会

### (2) 学会誌の刊行

『実験音声学・言語学研究』（英文名：Research in Experimental Phonetics and Linguistics）第6号 2014年3月24日

研究ノート1点

### (3) 役員会

#### 第1回理事会

出席者：城生佰太郎、池田潤、三浦弘、島田武、高村めぐみ（委任状2名）

日時：2013年7月20日13:00～15:00

場所：立教大学6号館3階ランゲージセンター打ち合わせ室

- ・第6回大会について審議した。
- ・2012年度決算について審議した。
- ・2013年度予算案について審議した。
- ・2013年度事業計画および総会について審議した。
- ・会員の異動、会計監査報告が行なわれた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

## 第2回理事会

出席者：城生佰太郎、池田潤、高村めぐみ、福盛貴弘（委任状3名）

日時：2014年3月7日 14:00～15:00

場所：文教大学3号館3713号室

- ・第7回大会について審議した。
- ・当日までの会員の異動が報告された。
- ・当日までの会計が報告された。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

## 編集委員会

出席者：島田武（委員長）、乾秀行、菅井康祐、宇都木昭

日時：適宜

場所：メール会議

- ・第6回大会に関して、匿名査読（2名）の結果、発表3件が採択された。

出席者：島田武（委員長）、乾秀行、菅井康祐、宇都木昭

日時：適宜

場所：メール会議

- ・REPL6号に関して、研究ノート1件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、採択された。

## (4) その他

JELS 通信 No.18～21 を会員に送信した。

## 3. 2013年度決算報告

	項目	金額	備考
収入	前年度繰越金	67,713	
	正会員会費	80,000	(正会員40名分*)
	賛助会員会費	0	
	入会金	6,000	
	大会参加費等	2,000	
	計	155,713	

	項目	金額	備考
--	----	----	----

支出	大会運営費	5,145	(茶菓、スタッフ弁当など)
	広告費	14,648	(ポスター作成、レンタルサーバーなど)
	郵送費	23,900	(ポスター発送、学会備品郵送)
	人件費	23,000	(バイト代、査読料)
	消耗品費	3,026	(封筒・ラベル代など)
	印刷費	0	
	予備費	0	
	繰越金	85,994	2014年度へ繰り越し
<hr/>			
	計	155,713	
<hr/>			

\*未払い会費の納入も含むため、在籍会員数とは一致しない。

#### 4. 2014年度事業計画

##### (1) 第7回大会開催

日時：2014年8月2日(土) 13:00～16:45

場所：専修大学サテライトキャンパス スタジオA

口頭発表2件、ワークショップ1件

##### (2) 学会誌の刊行

- ・『実験音声学・言語学研究』第7号を刊行する。
- ・原稿締め切り9月末日。

## 5. 2014 年度予算案

### 収入

項目	金額	備考
会費	60,000	(正会員 30 名分)
寄付	0	
大会参加費	0	
前年度繰越金	85,994	
<b>計</b>	<b>145,994</b>	

### 支出

項目	金額	備考
大会運営費	5,000	
広告費	20,000	(ポスター作成、ドメイン・レンタルサーバ経費)
郵送費	25,000	
人件費	30,000	(アルバイト代)
消耗品費	5,000	
印刷費	3,000	
予備費	57,994	(査読料等)
<b>計</b>	<b>145,994</b>	

## 編集後記

『実験音声学・言語学研究』第7号をお届け致します。今号には、寄稿論文1編、論文1編、研究ノート2編が寄稿されています。

寄稿論文では、城生佰太郎会長による実験言語学の定義が行われています。定義に到達するまでに、「言語とは何か」という問いに対する答え、そして学史を俯瞰し様々な方法論が示されます。

続く竹石・福盛論文では、パラトグラフィーとリンゴグラフィーを用いて、ラ行子音の調音様式が一樣ではなくはじき音や側面音が現れることが視覚的に分かります。

次に池田・桐越・川邊3氏による研究ノートでは、N170とP250という事象関連電位成分の電位差に着目してヘブライ文字の母音記号の有無とユニット数の違いを反映している可能性を探っています。

最後に福盛氏による研究ノートでは、形態素処理による負荷の事象関連電位への反映をかな文字表記の同字異義語を用いて探っています。

今号では以上のように4編の論考をお届けすることができました。読者の皆様の興味のままに紐解いて頂ければ幸いです。

(T. S.)

---

実験音声学・言語学研究 (Research in Experimental Phonetics and Linguistics) 第7号

発行者：日本実験言語学会

305-8571 つくば市天王台1-1-1 筑波大学文芸・言語専攻内池田潤研究室気付

電話・ファクス 029-853-4410 jelsoffice@gmail.com

<http://www.jels.info/index.html>

編集委員：島田武 (編集委員長)、乾 秀行、菅井康祐、宇都木 昭

2015年3月24日刊行

ISSN 1883-6763